

5段階の「警戒レベル」を確認しよう ~警戒レベル4までに必ず避難~

警戒レベルとは

集中豪雨や台風などによる水害・土砂災害などの災害は、日本全国で毎年のように発生しています。気象庁や自治体では、災害発生の危険度を直感的に理解し、的確な避難行動をとることができるよう、避難に関する情報や防災情報を5段階の「警戒レベル」を用いて伝えています。

警戒レベル	情報	状況	とるべき行動
5	緊急安全確保	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保! 命が危険な状況です。直ちに安全な場所で、命を守る行動をとってください。
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難 ~~~~~			
4	避難指示	災害のおそれ高い	<b>危険な場所から全員避難!</b> 避難指示が出た対象地域に住んでいる方は、全員速やかに避難しましょう。
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	<b>危険な場所から高齢者等は避難!</b> 避難に時間がかかる高齢の方や障害のある方、妊娠している方、避難を支援する方などは、危険な場所から安全な場所へ避難しましょう。土砂災害警戒区域や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いに住んでいる方も、この段階での避難が望まれます。
2	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	気象状況悪化	<b>自らの避難行動を確認!</b> 気象庁から「大雨注意報」や「洪水注意報」等が発表されたら、ハザードマップで災害の危険性のある区域や避難場所、避難経路、避難のタイミングの再確認など、避難に備えて自らの行動を確認しましょう。
1	早期注意情報(気象庁)	今後気象状況悪化のおそれ	<b>災害への心構えを高める!</b> 災害発生の危険性はまだ低い段階ですが、気象庁から「早期注意情報」が発表された場合には、最新の防災気象情報などに留意し、災害への心構えを高めましょう。

資料:内閣府「防災情報のページ」

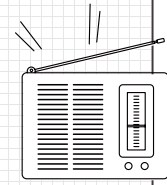
## 避難情報の発令

避難情報(高齢者等避難・避難指示・緊急安全確保)は、災害が発生するおそれがある場合や、災害が発生した場合に、水害や土砂災害に備えて市民がとるべき行動を、警戒レベルとあわせて弘前市から発令します。発令した情報は、ラジオやテレビ、弘前市ホームページ、市公式LINEやSNS(Facebook、X)、防災行政無線、防災行政無線アプリで発信されます。**市から市民一人ひとり個別に連絡がくるわけではありません!**天候が悪化してきた場合は、ラジオの電源を入れて自ら情報収集しましょう。台風や大雨などが予測される場合、弘前市は警報発表の可能性のあることや注意・警戒事項を市ホームページや公式LINEなどで事前に周知しています。市からの情報発信があったら、災害への心構えを高め、避難場所や避難経路などを確認しておきましょう。

**POINT | 夜間の避難はキケン! 自らの判断で避難行動を**

見通しが悪くなる夜間の避難は、側溝や水路、マンホールにはまり転倒・怪我をする可能性があり、大変危険です。**明るいうちに早めの避難**を心がけましょう。

また、警戒レベルは必ずしも1から5の順番に出されるとは限らず、状況が急変することもあります。雨が強まってきたときなど悪天候の場合は、避難指示等が発令されていなくても、キキクル(危険度分布)や河川の水位情報等を確認し、**ラジオなどから情報を入手して自ら避難の判断をすることも重要です。**



## 「避難する」とは

避難とは「難」を「避ける」こと。学校や公民館といった避難所への移動だけが避難ではありません。災害リスクのない親戚や知人宅への避難も検討しておきましょう。また、安全な避難経路はどこなのか、家族で話し合っておきましょう。住んでいる地域に災害リスクがない場合、避難する必要はありません。

**Check 33~36ページ**

指定避難所は、防災ハンドブック33~36ページに掲載しているほか、「弘前市防災マップ」、弘前市ホームページでも確認できます。

## 災害リスクを確認しよう

### ハザードマップの活用

平常時に、自分が生活している地域の、どこに、どんな災害リスクがあるかを確認するには、ハザードマップが有効です。ハザードマップとは、自然災害が発生した際に想定される危険な場所の情報を地図上にまとめたもの(災害被害予想図)で、洪水・土砂災害・火山・津波などの種類があります。また、国土交通省が公開している「重ねるハザードマップ」では、複数の災害の危険エリアを重ねていき、1つの画面で合わせて見ることができます。避難経路を検討する際の参考にしましょう。



ハザードマップポータルサイト

### 弘前市防災マップの活用

1000年以上に一度の大雨により河川が氾濫した場合に想定される最大規模の浸水想定区域図、土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域、岩木山火山噴火影響範囲といった情報をまとめた、弘前市が発行する総合的な防災マップです。



弘前市防災マップ

**配布場所**

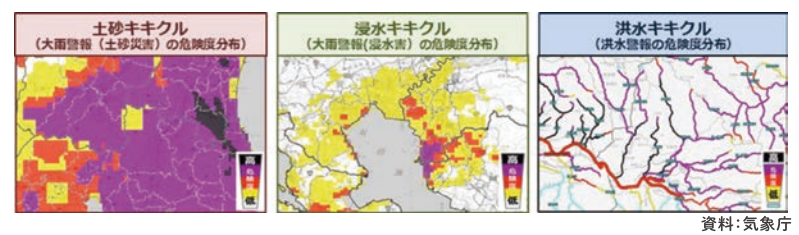
弘前市役所1階総合案内  
弘前市役所 防災課(市民防災館3階)  
岩木総合支所・相馬総合支所  
市民課駅前分室(ヒロロ3階)  
市民課城東分室(弘前市総合学習センター内)

### キキクルの活用

大雨による災害発生の危険度の高まりを地図上で確認できるのが、「キキクル(危険度分布)」です。土砂災害・浸水害・洪水の種類があり、それぞれの災害リスクが、どこで、どの程度高まっているのか、災害危険度の高まりを指数化し、その危険度を5段階に色分けして表示します。



キキクル



無色…今後の情報に留意  
黄色…注意 赤色…警戒  
紫色…危険 黒色…災害切迫

紫色が出現した段階で、**速やかに安全な場所に避難する判断を!**

資料:気象庁

社会福祉法人 恵乃社(幼保連携型認定こども園)

**あおい社保育園**

Chibikko Care **すくすく**

病後児保育(月~金)

開園時間 7:30~18:30

弘前市大字高崎二丁目4-1  
TEL 0172-27-8989

弘前市大字高崎2-3-16  
☎ 0172-55-6855

